

津波警報がでたら すぐに避難を!

問い合わせ 防災危機管理室 ☎876-1234(内線2021)



市内5か所の津波避難ビルには、この図の入ったパネルを設置しています。津波避難ビルは、津波が来た際に、一時的に避難できる施設です。(場所は次ページ表を参照)

昨年、3月11日午後2時46分に三陸沖を震源とするマグニチュード9の地震が発生し、それに伴い東北地方を中心に発生した大津波により死者・行方不明者1万9220人(1月24日現在)という未曾有の大災害に見舞われました。

津波の特徴とその注意点

津波の特徴を理解し、津波から身を守る方法を家族で再確認しましょう。

オリンピック選手並みの速さ
津波の速さは海の深さに関係します。深海域では時速約800kmで、これはジェット機と同程度の速度です。海底が浅くなるにつれて速度は弱まり、海岸近くでの速度は時速約36km、陸上100m走オリンピック選手並みの速度になります。

人の平均歩行速度は時速約36kmですが、夜間および要援護者はその半分の速度になります。

津波は何回も襲ってくる
津波は第二波・三波と何度も繰り返し来襲します。必ずしも第一波が最大の波とは限りませんので、津波警報・注意報が解除されるまでは決して海岸に近づいてはいけません。

また、地震の揺れがそれほどなくても津波が起きるケースは、過去に度々ありました。そのためにも地震などが発生したら防災行政無線・テレビ・ラジオ等の正しい情報を入力しましょう。

避難するときは、「遠く」より「高く」

遠くの高台よりも、近くにある鉄筋コンクリート造三階建以上のビルに避難しましょう。また、津波から避難する場合には原則、徒歩で避難しましょう。車は交通渋滞で使えない上、避難者の障害物にもなります。

津波は、川を遡上しますので、川の近くにいるときは、上流側に避難するのではなく、流れに対して直角方向に素早く避難しましょう。

市では、パイプライン通りにから西側の主要交差点など230か所に海拔シートを3月末までに掲示していきまします。また、避難所案内板については、主要幹線道路(国道58号、国道330号、パイプ

ライン通リ)を中心に87か所の消火栓に掲示しています。いざ避難する場合は、隣近所に避難を呼び掛けましょう。



▲海拔の低い地域から順に赤・黄色・青の色分けがされています。あなたの住む地域の施設にはどの海拔シートが表示されているか確認しましょう。

災害が起こる前にしておくこと

地震や津波などの災害はいっ起るかわかりません。日頃から災害に備えておきましょう。

①非常持出品・備蓄品を備える
非常持出品はリュックなどに入れて、すぐに持ち出せる場所に置きましょう。また停電や断水に備え、備蓄品も準備しましょう。



②家具の転倒を防ぐ
過去の地震では、家具の転倒による圧死の死亡者が多く報告されています。それを防ぐために、家具は転倒防止器具で固定しましょう。

また、タンスや食器棚などは、重い物を下に入れると倒れにくくなります。



③家族との連絡方法の確認
災害によって電話が通じなくなったりするときのために、家族と連絡方法を事前に確認しておきましょう。NTT災害用伝言ダイヤル「171」や携帯電話の「災害用伝言板サービス」が利用できます。

④避難する場所・道順の確認
浦添市には災害時に利用できる**避難所・避難場所**があります。

避難所とは、災害時に宿泊、給食などの生活機能が確保できる施設です。

避難場所とは、一時的に避難し、安全が確保されるスペースをもつ公園・緑地・広場などのことです。

災害に備えて、家族で避難所・避難場所、またその場所までの道順などを確認しておきましょう。浦添市の避難所・避難場所は下記のとおり

です。

このほかにも、障害がある方や高齢者、妊産婦など、一般の避難所で共同生活が困難な人が安心して避難生活ができるように「福祉避難所」として市内11児童センターがあります。福祉避難所には、畳間、身体障害者用トイレなどが設置されています。

⑤災害時の情報
市内には、沿岸地域を中心に24の防災無線が設置されており、災害時は避難の放送などが行われます。

また市では、FM21(76.8MHz)と「災害時緊急放送」の契約をしており、災害時は、優先して災害情報を放送できるようにしています。

災害時に、情報が得られるように、これらのことを家族で確認しておきましょう。

※②の非常持出品・備蓄品の内容や③の避難場所・避難所の詳細については、市ホームページへ掲載しているほか、防災危機管理室窓口でもパンフレットを配布しています。

各地域(自治会)の避難所

*地域は目安です。どの避難所も利用できますので、身近な避難所を確認しましょう。

避難所	住所	自治会名	避難所	住所	自治会名		
1	浦添小学校	仲間2-47-1	茶山・浦添グリーンハイツ	10	沢岬小学校	字沢岬998	沢岬・経塚 県営経塚団地
2	仲西小学校	屋富祖2-32-1	宮城	11	前田小学校	字前田333	前田・前田公務員宿舍
3	神森小学校	勢理客1-4-1	勢理客・神森	12	浦添中学校	仲間2-46-1	仲間・安波茶・浦添ハイツ 浦添ニュータウン
4	浦城小学校	伊祖2-13-1	城間・浅野浦	13	仲西中学校	屋富祖2-13-1	屋富祖
5	牧港小学校	牧港2-14-1	牧港・牧港ハイツ・上野・浦添市街地住宅・マチナタウン	14	神森中学校	内間1-6-1	小湾・ 県営沢岬高層住宅
6	当山小学校	当山2-34-1	西原二区・当山・広栄・安川・当山ハイツ	15	港川中学校	港川1-1-1	伊祖・緑ヶ丘
7	内間小学校	内間4-3-1	内間	16	浦西中学校	当山3-1-1	西原一区・浦西・陽迎橋
8	港川小学校	城間4-37-1	港川・浦城・港川崎原	17	大平 特別 支援 学校	大平1-27-1	大平
9	宮城小学校	宮城3-7-3	仲西				

※順不同

民間協力緊急一時避難施設

避難場所	所在地	
1	サンエーマチナト ショッピングセンター	城間2008-1
2	サンエー経塚シティ	経塚652-1
避難所		所在地
3	沖縄国際センター	前田1143-1

津波避難ビル(避難場所)

津波避難ビルは、津波が発生した際に危険地域とされる浦添市の西海岸側に設けられ、一時的に避難し、安全を確保することができます。

避難ビル	所在地	
1	沖縄県建設会館	牧港5-6-8
2	牧港ドライビングスクール	牧港5-10-1
3	沖縄トヨタ自動車(株)	勢理客4-18-1
4	市産業振興センター・結の街	勢理客4-13-1
5	沖縄県中央卸売市場	伊奈武瀬1-11-1